

有田農園

生産者（団体）

桃をはじめ、果樹栽培がさかんな萩市平山台（旧田万川町）。有田農園は、高台の豊かな自然の中で、長年の桃栽培から得たノウハウを生かした、独自の栽培農法で大葉を生産しています。「形がよくきれいなもの」だけでなく、食べる人の身になって作ることを大切に、手間をかけてなるべく自然の状態での生産に気を配っています。



生産者の有田さん

主要品目

大葉、桃

大葉は通年、桃は旬の一番良い時期に、木で熟させたおいしいものをお届けできるよう、毎年試行錯誤されています。

生産管理／肥培管理

有田農園では、病気に強く、元気な大葉を作るために、土作りにこだわって作っています。完熟した堆肥をつくるために、毎年大量の堆肥を投入し、肥えて力のある土を作り上げます。

また、水にもこだわり、地下水に木炭・セラミック等を入れて生育を助ける力を付加した水を使っています。

自然のまま、自然に近づかせるよう、農薬はほとんど使わず栽培しています。また、病気の菌を好んで食べる微生物や、葉を元気にするために石灰水のエキスを葉面散布するなどの工夫もしています。

生産者との交流

地元組合員の産地見学が行われています。産地見学一覧にもリストアップされており、地元組合員を中心に、生産者との交流・圃場見学などが行われています。2019年には、組合員代表と職員が現地を訪れて、学びながらの交流を行いました。



160センチ以上に育った大葉。

（参加者の声）

「一年通して美味しい大葉を届けたい」と言われていた有田さん。大葉の旬は夏ですが、生育に時間がかかる冬の寒い時期も、ハウスにつきっきりで対応されています。

元気な土で愛情を込めて作られている桃と大葉。安心安全はもちろんのこと、美味しさと、有田さんの思いを感じながらいただきたいと思います。